宝 塚 の 教 育

令和６年度（2024年度）事業概要

宝塚市教育委員会

目次
～第2次宝塚市教育振興基本計画の体系～

基本方針	施　策	ページ
1　子ども一人ひとりが大切にされ、共に育つ教育を進めます	**（1）幼児期の教育・保育の質を高めます【*重点施策1*】**	3
	（2）特別支援教育を充実させます	3
	（3）子ども一人ひとりに寄り添った支援を行います【*重点施策2*】	3
	（4）学びの機会均等を保障します	4
2　学ぶ意欲を高め、確かな学力の定着を図ります	（1）基礎基本を確実に定着させます	5
	（2）「魅力ある授業」「わかる授業」を展開します【*重点施策3*】	5
3　心身ともに健やかな子どもを育てます	**（1）子どもの健やかなからだづくりを応援します【*重点施策4*】**	6
	（2）子どもたちの健康的な成長と発達を支援します	6
	（3）安全・安心な学校給食を提供します	6
	（4）基本的生活習慣の確立をめざします	－
	（5）部活動のありかたを改革します	6
4　命の大切さや多様性について理解し、思いやりの心を持つ子どもを育てます	（1）人権教育の充実・推進に努めます	7
	（2）子どもたち・教職員の人権意識を高めます【*重点施策5*】	7
	（3）防災教育を充実させます	－
	（4）福祉教育を充実させます	－
5　未来を切り拓く子どもを育てます	（1）外国語活動を積極的に展開します	7
	（2）子どもたちの理数科目に対する関心と学習意欲を高めます	7
	（3）ICT環境を活用した教育を展開します【*重点施策6*】	7
	（4）キャリア教育やさまざまな体験学習の機会を提供します	－
	（5）環境教育を充実させます	8
6　ことばを大切にし、感性豊かな子どもを育てます	**（1）読書活動を推進します【*重点施策7*】**	8
	（2）学校図書館を充実させます	－
7　学校園の組織の充実を図ります	（1）保幼小中の連携教育を進めます	8
	（2）学校園での教育研究活動を促進します	8
	（3）教員の働き方改革を推進します	8
	（4）教員の連携により子どもたちを見守り、課題の解決に取り組みます	－
8　学校教育を担う人材の育成に努めます	（1）教員の授業力向上を図ります	－
	（2）管理職の育成や、管理職の負担軽減を図ります	－
	（3）教職員のこころとからだの健康づくりを進めます	－
	（4）子どもたちと向き合い、子ども理解を深めます	－
9　安全・安心な学校園の整備を進めます	（1）学校園施設等の安全・安心な環境を整備します	9
10　時代に応じた教育環境の整備に努めます	（1）学校園の適正規模及び適正配置など、教育環境の整備を進めます	10
	（2）ICT環境の整備を進めます	11
	（3）地球環境にやさしい学校園づくりを進めます	－
11　家庭・地域と連携し、子どもの発達を支援します	**（1）学校・家庭・地域の連携を強めます【*重点施策8*】**	11
	（2）学校園の情報を発信するとともに、地域の教育力を活用します	－
	（3）発達段階に応じた体験活動を充実させます	11
	（4）子育て支援事業を充実させます	11
	（5）伝統・文化等に関する教育を充実させます	－
12　学びをまちづくりに生かします	（1）誰もが学べる場と機会を整えます	11
	（2）人と人とのつながりを築きます	12
	（3）学びあいを通じて地域を考えます	－
13　魅力ある図書館づくりを進めます	（1）図書館の市民利用の拡大に努めます	12
14　ふるさと宝塚の文化遺産を守り、活用します	（1）文化遺産の保全継承と活用に努めます	12
	（2）郷土資料の収集と情報の発信を進めます	12
15　市民のスポーツライフを支援します	（1）スポーツ環境の整備に努めます	13
	（2）スポーツ機会の提供に努めます	13
	（3）スポーツ活動の活性化を図ります	－

宝塚市では、教育に関する基本的な計画として令和３年度（２０２１年度）から第２次宝塚市教育振興基本計画をスタートしました。今後１０年間は、本計画に基づき毎年の予算を編成し、各種事業を展開していきます。

また、第２次計画では本市の子どもたちの現状を踏まえて、策定からの５年間で特に力を注ぐべき施策として８つの重点施策を選定しています。各重点施策における主な取組は次のとおりです。

＜重点施策にかかる主な取組＞

（１）幼児期の教育・保育の質を高めます

社会情勢に対応した時代にふさわしい教育、保育を推進するために、幼児教育センターが中心となって、「保育・教育アドバイザー」を活用し、幼保の連携や公私立間の連携を進め幼児教育の横のつながりを強めるとともに、中学校区を単位とした縦のつながりとなる保幼小中の連携を推進します。

【主な取組】
- ○公私立幼稚園・保育所（園）・認定こども園の連携
- ○保幼小中連携教育の推進

（２）子ども一人ひとりに寄り添った支援を行います

子どもが抱えるさまざまな課題に対して、組織的な支援が行えるように、スクールロイヤーやスクールカウンセラーなどの専門職や関係機関と連携しながら、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を推進するとともに、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに取り組みます。また、家庭や関係機関と連携し、問題行動やいじめ・不登校の未然防止や早期発見、児童虐待の防止に努めます。

【主な取組】
- ○教育支援センター（適応指導教室）の充実
- ○教育委員会事務局でのいじめ防止等対策担当チームの設置
- ○いじめアンケートの実施

（３）「魅力ある授業」「わかる授業」を展開します

子どもたちが、学習内容を自分の人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、知識及び技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力や人間性等を向上させていくために、児童生徒の発達段階や興味・関心等に応じた主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めます。

【主な取組】
- ○新学習システムの活用
- ○自己表現力向上ワークショップの開催
- ○兵庫型教科担任制の実施

（４）子どもの健やかなからだづくりを応援します

元気で、活力に満ちた子どもを育てることが急務であると考え、「体力向上プログラム」を策定し、その着実な実施により子どもたちの体力向上を図ります。さらに、体力向上指導員や体育授業サポーターの派遣により、楽しい体育授業の創造と運動の習慣化を図ります。

【主な取組】
- ○体力向上プログラムの実施
- ○体力向上指導員、体育授業サポーターの派遣

（５）子どもたち・教職員の人権意識を高めます

子どもたちが、よりよく生きるための基盤となる豊かな人間性を養うため、人権についての正しい知識を身に付け、行動や態度を通して実践していく教育に取り組みます。また、子どもたちにとって身近な大人である教職員の人権意識を高め、自らの実践を通して人権尊重の学校づくりを進めます。

【主な取組】
- ○生命の尊さ講座の開催
- ○性的指向・性自認の多様性への理解促進に向けた講座の開催
- ○各種教職員のための人権研修

（６）ＩＣＴ環境を活用した教育を展開します

課題や目的に応じて、身近なＩＣＴ機器を活用し、必要な情報を主体的に収集・判断し活用できる「情報活用能力」を育成します。また、教職員を対象に効果的なＩＣＴ機器の活用方法や情報セキュリティ・著作権等の実践的な研修を開催し、啓発に努めます。

【主な取組】

〇ＧＩＧＡスクール構想に沿った児童生徒用１人１台タブレットパソコンの活用
〇教職員のための情報教育講座や著作権・セキュリティに関する研修の開催
〇パソコン等を活用した授業の実践や情報教育を通じて情報活用能力を育成

（７）読書活動を推進します

ことばの力を身に付けるために大切なものは読書です。乳幼児期での本との出会いに始まり、発達段階に応じたさまざまな本との出会いは、子どもの心を豊かに育てると同時に思考力を磨き、表現力を高め、想像力を育みます。学校図書館にはない図書を市立図書館から貸し出しを受けるなど、学校と市立図書館の連携も充実させながら、児童生徒の学びの機会を広げていきます。

【主な取組】

〇児童生徒の読書活動の推進
〇市立図書館との連携
〇「ことばの祭典」の開催

（８）学校・家庭・地域の連携を強めます

より全市的・機能的に学校と家庭・地域が連携・協働でき、子どもを育てる仕組みへと発展させるため、学校園への支援体制を検討するとともに、学校と家庭・地域のニーズ等を調整するコーディネーターの存在が大切であり、その人材の発掘に引き続き取り組みます。

【主な取組】

〇学校支援地域本部事業「たからづか学校応援団」との連携
〇コミュニティ・スクールの充実

第2次宝塚市教育振興基本計画については
こちらからご覧ください
↓

令和6年度(2024年度)教育委員会所管事業概要

教育の方向性Ⅰ　子どもの「生きる力」を育む

基本方針１　子ども一人ひとりが大切にされ、共に育つ教育を進めます

（１）幼児期の教育・保育の質を高めます【重点施策１】

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
学校教育推進事業 （10-01-02）	5,874	就学前施設への指導・アドバイス等や幼稚園子育て相談、言葉の教室、幼稚園預かり保育等を通して幼児教育の推進を図る。また、医療的ケア児の対応にかかる経費を計上する。 ・保育・教育アドバイザー賃金　2,283千円 ・幼稚園子育て相談員謝礼　504千円 ・子育て支援型預かり保育謝礼　2,531千円 ・ことばの教室事業　135千円 ・医療的ケア児受入検討会謝礼　140千円	幼児教育センター
保幼小中連携教育推進事業 （10-01-02）	1,717	保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校が連続性・一貫性を持った教育の実践に努め、保幼小中の連携教育の推進を図る。「つながろう！プレ1年生！！事業」を実施し、就学前の５歳児の触れ合い活動の機会を設ける。 ・講師等謝礼　305千円 ・ヘリウムガスボンベ借上料　1,412千円 （70周年バルーンリリース）	幼児教育センター

（２）特別支援教育を充実させます

特別支援教育就学奨励費 （10-02-02） （10-03-02）	22,627	特別支援学級に就学している児童・生徒の保護者に対して、学用品費・給食費等の一部を補助する。 ・小学校　15,297千円 ・中学校　7,330千円	学事課
特別支援教育推進事業 （10-01-02）	21,022	特別支援教育の充実を図る。 ・教育支援委員会 ・なかよし運動会 ・ふれあい作品展 ・特別支援教育専門研修 ・特別支援教育交流 ・特別支援学級備品整備 ・要介護児童生徒校外活動等支援 ・要介護児童生徒修学旅行同行支援 ・特別支援学級学習支援員謝礼 ・学校における医療的ケア実施体制充実事業	学校教育課
特別支援学校教育推進事業 （10-04-01）	486	個々のニーズに応じた教育を確立するとともに、障碍の状態の改善と日常生活の諸能力の向上を図る。 ・デイキャンプ事業 ・交流・体験チャレンジ事業	学校教育課

（３）子ども一人ひとりに寄り添った支援を行います【重点施策２】

教育総務事業 （10-01-01）	13,091	学校教育の円滑な推進を図る。 ・教育上の諸問題に係る法律相談等委託料　1,056千円	教育企画課
生徒指導支援事業 （10-01-02）	9,204	暴力行為、いじめ等の問題や課題を抱える学校に対して支援員を配置し、校内の安全・秩序に対する抑止と問題解決へのサポートを行う。さらに、公立学校生徒連絡協議会を開催し、情報の共有と青少年健全育成に向け研究協議を行う。 令和4年度よりSL（スクールロイヤー）を配置するとともに、SL、SC（スクールカウンセラー）、SSW（スクールソーシャルワーカー）を派遣し、事案の解決や重大化の未然防止を図るとともに、教員の事案への問題解決能力の向上に取り組む。 ・生活指導支援員報酬等　8,509千円 ・SL配置にかかる費用　675千円	学校教育課

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
いじめ防止対策推進事業 （10-01-02）	3,703	「いじめ防止等に関する条例」に基づき設置したいじめ防止対策委員会を運営する。さらに、いじめを防止するために子ども向け・教職員向けに講演会の実施や図書を購入する。 ・いじめ防止対策委員会委員報酬　1,372千円 ・いじめ防止事例研修会講師謝礼　20千円 ・「CAP」プログラム手数料　2,310千円	学校教育課
青少年センター運営事業 （10-06-04）	1,681	青少年センターの管理運営全般に関する事業を行う。 ・青少年センター運営協議会（年2回） 委員報酬　97千円 ・県、青少年補導センター連絡会議及び研修会への出席 ・青色パトロール車リース料　507千円	青少年センター
青少年相談事業 （10-06-04）	157	青少年や保護者の悩みについて相談に応じ、助言を行なうとともに、関係機関との連携による継続的指導及び進行管理を行う。 ・子どもの心を理解する講座 ・ケース会議	青少年センター
青少年補導事業 （10-06-04）	6,842	青少年の健全育成を目指し、非行に陥らないよう補導活動を行い、問題行動の早期発見・早期指導に努める。 ・補導委員報酬　6,348千円	青少年センター
教育相談事業 （10-01-03）	25,117	子どもの健全育成を図る上で、適応や発達面などの教育上の諸問題に対応するため、保護者・子ども・教員等を対象に行う教育相談、不登校児童生徒が社会的に自立できるよう支援する適応指導教室の運営や訪問ボランティアの派遣を実施する。 ・教育相談員報酬等　15,206千円 ・医学検診謝礼　300千円 ・訪問ボランティア謝礼　2,341千円 ・手数料　637千円	教育支援課
子ども支援事業 （10-01-03）	78,406	一斉指導に馴染みにくく、不適応を起こしがちな児童生徒等への緊急対応として、配慮を要する子どもへの個別支援を行い、すべての子どもに安定した学校生活を保障することを目指す。 ・子ども支援サポーター報酬等　61,633千円 ・学校園訪問相談事業謝礼　400千円 ・支援ボランティア謝礼　8,187千円 ・入場料　15千円	教育支援課

（４）学びの機会均等を保障します

就学事務事業 （10-01-02）	30,529	就学通知書の発送等の就学事務や、幼稚園保育料の口座振替等の就園事務を行う。 ・就学システムパソコン更新対応委託料　1,333千円 ・就学システムサーバ統合化基盤更新対応業務委託料　1,513千円 ・就学システム標準化対応システム構築業務委託料　14,890千円 ・学事システム借上料　11,081千円	学事課
奨学助成事業 （10-01-04）	28,505	経済的理由により修学困難な母子、父子、遺児家庭を対象に大学等の入学時に1人当たり20万円の一時金を給付する。 ・ひとり親家庭大学生等奨学給付金　27,800千円	学事課

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
就学補助事業 （10-01-04）	4,527	夜間中学校である尼崎市立成良中学校琴城分校に宝塚市民が入学し学ぶことができるよう、尼崎市に対して教育費負担金を支払う。 ・夜間中学校教育費負担金　200千円 尼崎朝鮮中級学校及び伊丹朝鮮初級学校に在籍する市内在住の児童・生徒の保護者に対し、補助金を交付し、負担軽減を図る。 ・朝鮮学校就学補助金　1,820千円 外国人学校等に就園している園児の保護者に幼稚園無償化と同等の補助金を交付する。 ・多様な集団活動事業の利用支援事業補助金　1,920千円 中山五月台幼稚園の閉園に伴い、中山台地区の園児が、隣接地域の長尾幼稚園へ通園するための通園費補助を行う。 ・市立幼稚園通園費補助金　587千円	学事課
基金管理事業 （10-01-04）	18,478	ひとり親家庭大学生等奨学給付金に係る基金積立を行う。 ・奨学基金積立金　18,454千円	学事課
ひょうご保育料軽減事業 （10-01-04）	720	子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、市立認定こども園保護者負担金の一部を助成する。 ・ひょうご保育料軽減事業補助金　720千円	学事課
要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 （10-02-02） （10-03-02）	139,011	経済的理由により、就学困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品費・給食費等の援助を行うことにより、円滑な義務教育の遂行を図る。 ・小学校　学用品費等　32,635千円 給食費　37,772千円 医療費　100千円 ・中学校　学用品費等　43,297千円 給食費　25,157千円 医療費　50千円	学事課
実費徴収補足給付事業 （10-05-02）	150	低所得で生計困難な者の子どもが特定教育・保育等の提供を受けた場合の日用品等の購入費用等の一部を補助する。 ・実費徴収補足給付事業補助金　150千円	学事課

基本方針２　学ぶ意欲を高め、確かな学力の定着を図ります

（１）基礎基本を確実に定着させます

学力向上推進事業 （10-01-02）	9,353	日本語が不自由な外国籍及び帰国児童生徒の日本語指導や母語を理解できるサポーターにより学校園生活の支援や学習の支援に取り組む。また、教職経験者や教職をめざす大学生等が指導補助員として学習補充の支援を行うスクールサポーター事業や、地域人材を活用した補習授業等の「たからづか寺子屋事業」の展開により、子どもたちの学びの支援を行う。 ・日本語の不自由な子どもサポーター謝礼等　4,339千円 ・たからづか寺子屋事業講師謝礼　1,017千円 ・スクールサポーター報酬等　3,997千円	学校教育課
学力調査事業 （10-01-02）	3,302	学力の向上につなげるため、中学校2年生を対象に本市独自の学習理解度調査を行う。また、国の調査として学力・学習状況調査を行う。 ・公立中学校学習理解度調査　3,227千円	教育研究課

（２）「魅力ある授業」「わかる授業」を展開します【重点施策３】

研究・研修事業 （10-01-03）	11,540	教職員自らが、豊かな人間性の涵養に努め、確かな子ども理解のもと、子どもたちの「生きる力」を育むため、教職員の研鑽意識・実践的指導力を高める研究・研修を行う。 ・指定研究教育研究事業委託料　2,794千円	教育研究課

基本方針３　心身ともに健やかな子どもを育てます

（１）子どもの健やかなからだづくりを応援します【重点施策４】

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
学校教育推進事業 （10-01-02）	6,339	小・中学校の行事等を支援し、教育の充実を図る。 ・合同音楽会　1,512千円 ・邦楽のつどい　400千円 ・宝塚歌劇鑑賞事業　1,360千円 ・体力向上事業　80千円	学校教育課

（２）子どもたちの健康的な成長と発達を支援します

学校保健事業 （10-07-01）	100,930	市立学校園に在籍する園児児童生徒の健康の保持増進を図る。 ・学校医等報酬　53,650千円 ・ＡＥＤ(自動体外式除細動器)借上料　1,611千円 ・心臓・尿・脊柱・結核検査手数料等　18,779千円 ・検査器具滅菌業務等委託料　2,200千円 ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金　16,205千円	学事課

（３）安全・安心な学校給食を提供します

西谷認定こども園管理運営事業 （10-05-01）	2,673	西谷認定こども園において給食を提供する。 ・賄材料費　2,176千円	学事課
給食事業 （10-07-04）	1,052,540	学校給食法に基づき、市立小学校及び中学校、特別支援学校において学校給食を実施する。 ・学校給食食材費　876,807千円 ・学校給食運営費　54,326千円 ・学校給食用備品更新事業　22,137千円	学事課
基金管理事業 （10-07-04）	39	学校給食における給食用物資の確保に資するため、学校給食費調整基金への積立を行う。	学事課

（５）部活動のありかたを改革します

部活動推進事業 （10-03-02）	14,350	部活動を段階的に地域へ移行していく国や県の方向性を踏まえて、具体的な協議を進めるとともに、複数の部活動をモデルとして、段階的に実施しながら、課題の検証を進める。 ・部活動外部指導者活用事業講師謝礼　6,510千円 ・対外課外活動等補助金　3,945千円 ・吹奏楽部楽器購入　1,279千円 ・部活動地域移行謝礼等　1,365千円	学校教育課

基本方針４　命の大切さや多様性について理解し、思いやりの心を持つ子どもを育てます

（１）人権教育の充実・推進に努めます

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
人権教育推進事業 （10-06-07）	11,657	学校教育、社会教育において、人権尊重社会の実現に向けて、教育・啓発の事業を実施する。 ・人権・同和教育振興委託　4,453千円	学校教育課

（２）子どもたち・教職員の人権意識を高めます【重点施策５】

学校教育推進事業 （10-01-02）	6,339	市立中学校に産婦人科医、思春期保健相談士、助産師等を招き生徒への講演会を実施する。また、赤ちゃんやその保護者との交流を通して命の大切さについて学ぶ機会を設ける。 ・生命の尊さ講座　511千円	学校教育課

基本方針５　未来を切り拓く子どもを育てます

（１）外国語活動を積極的に展開します

外国語活動推進事業 （10-01-02）	422	本市の児童・生徒の英語活用力育成を図るため、市立学校園へＡＬＴの派遣を行うとともに、市内中学校の各学年ごとの代表による英語の暗唱、寸劇、朗読等を行う英語祭を実施する。また、国際交流事業として、授業等の中で諸外国とオンラインでの交流を実施する。 ・英語学習指導助手学校園派遣事業　302千円 ・中学校英語祭委託　120千円	教育研究課

（２）子どもたちの理数科目に対する関心と学習意欲を高めます

学力向上推進事業 （10-01-02）	6,521	子どもたちの学力の向上を図るため、小学校への「サイエンスサポーター」の配置や自己表現力に関する専門家のワークショップの開催を実施する。 ・サイエンスサポーター配置　2,796千円 ・自己表現力向上ワークショップ　3,725千円	教育研究課

（３）ＩＣＴ環境を活用した教育を展開します【重点施策６】

教育用コンピュータ運用事業 (10-02-02) (10-03-02) (10-04-01) (10-05-01)	7,079	学習指導要領に則ったICT環境を維持するために必要な改修・修繕等を行う。 ・小学校　2,188千円 ・中学校　3,551千円 ・特別支援学校　365千円 ・幼稚園　975千円	教育研究課

（５）環境教育を充実させます

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
小学校体験活動事業 （10-02-02）	53,903	命のつながりや大切さ等を発展的に学ぶため、自然学校事業と環境体験事業との系統性を持たせ、体験活動の充実を図るとともに、地域や学校の実情に応じた体験活動を支援する（対象：小学校3年生、5年生）。	学校教育課

基本方針６　ことばを大切にし、感性豊かな子どもを育てます

（１）読書活動を推進します【重点施策７】

図書活動推進事業 （10-01-02）	65,654	図書ボランティアの育成や学校司書の配置により、図書環境の整備や読み聞かせ、選書アドバイス、ブックトーク等、子どもの読書活動推進に取り組む。また、全校での図書環境の整備や学校図書館ネットワークを活用した学校間の本の相互貸出を推進するなど、市内の図書資源を最大限活用できる読書環境の充実に取り組む。 また、ことばに関する活動（読書、創作など）を全市的に行い、発表の場を設けることによって、言語環境を充実する取組を進める。 ・学校司書人件費　37,969千円 ・学校図書館図書購入費　20,000千円 ・ことばの祭典　80千円	学校教育課

教育の方向性Ⅱ　学校園、教職員の教育力を高める

基本方針７　学校園の組織の充実を図ります

（１）保幼小中の連携教育を進めます

保幼小中連携教育推進事業 （10-01-02）	1,717	保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校が連続性・一貫性を持った教育の実践に努め、保幼小中の連携教育の推進を図る。「つながろう！プレ1年生！！事業」を実施し、就学前の５歳児の触れ合い活動の機会を設ける。 ・講師等謝礼　305千円 ・ヘリウムガスボンベ借上料　1,412千円 （70周年バルーンリリース）	幼児教育センター

（２）学校園での教育研究活動を促進します

幼児教育センター研究研修事業 （10-01-02）	3,862	幼稚園教諭として豊かな感性と人間性の涵養に努め、資質の向上を図る。また保育所職員としての知識と技術の向上に努める。さらに囲碁への興味関心がふくらむよう子どもや教員へ指導の充実を図る。 ・講師等謝礼　140千円 ・幼稚園教育指定研究委託　587千円 ・保育所所内研修　490千円 ・保育所特別支援講師謝礼　1,452千円 ・囲碁研修　560千円	幼児教育センター
教科書・副読本事業 （10-01-02）	2,448	公立学校教科用図書の採択及び特別支援学級教科用図書の選定を行う。また、社会科副読本「わたしたちのまち宝塚」のデジタル化の推進に向けて取り組む。 ・教科用図書選定委員会委員報酬　217千円 ・デジタルコンテンツ使用料　713千円	教育研究課

（３）教員の働き方改革を推進します

教職員総務事業 （10-01-01）	669,113	市立小・中・特別支援学校に勤務している市職員と県費負担教職員、教育委員会事務局や幼稚園に勤務する市職員の人事管理全般を行う。 ・会計年度任用職員（月額以外）報酬　400,173千円 ・講師等謝礼　55千円 ・ミドルリーダーのためのスキルアップ研修講師謝礼　30千円 ・県費負担教職員健康診断手数料　11,876千円 ・教職員ストレスチェック事業手数料　240千円 ・長時間勤務教職員への面接指導実施事業手数料　250千円 ・学校教職員健康相談業務委託料　2,977千円 ・各種会議等出席者負担金　74千円 ・用務員技術講習負担金　154千円 ・産業医報酬　360千円	職員課

基本方針９　安全・安心な学校園の整備を進めます

（１）学校園施設等の安全・安心な環境を整備します

事　　項 （ 予　算　費　目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
小学校運営事業 中学校運営事業 特別支援学校運営事業 幼稚園運営事業 西谷認定こども園管理運営事業 （10-02-01） （10-03-01） （10-04-01） （10-05-01）	952,533	学校園備品の充足・老朽更新、施設の保全管理など教育環境の向上を図る。 （内訳） ・小学校運営事業　622,667千円 ・中学校運営事業　263,500千円 ・特別支援学校運営事業　32,110千円 ・幼稚園運営事業　33,700千円 ・西谷認定こども園管理運営事業　556千円 （主な執行内容） ・電気・ガス・水道料金　495,310千円 ・トイレ清掃業務委託　5,521千円 ・学校園施設警備委託　3,101千円 ・西谷通学バス運行委託　7,640千円 ・学校園遊具安全点検　922千円 ・学校園複合機等借上料　24,986千円 ・特別支援学校ｽｸｰﾙﾊﾞｽ運行管理業務委託料(臨時運行分含む)　13,969千円 ・教科書改訂に伴う小学校教師用教科書・指導書購入　131,910千円 ・指導者用デジタル教科書使用料(小学校)　11,993千円	教育企画課
学校施設管理総務事業 （10-01-01）	10,636	学校園施設の設計事務用品の調達、植栽等緊急対応、県及び関係各市との調整等の庶務事務、建築基準法12条に基づく定期点検業務委託、学校施設内における通勤車両駐車許可等の各種事務を行う。	施設課
小学校施設管理事業 中学校施設管理事業 特別支援学校施設管理事業 幼稚園施設管理事業 （10-02-01） （10-03-01） （10-04-01） （10-05-01）	90,921	市立小学校・中学校・特別支援学校・幼稚園施設の維持管理により、良好な教育環境を保全する。 ・小学校施設管理事業　53,516千円 ・中学校施設管理事業　32,389千円 ・特別支援学校施設管理事業　2,714千円 ・幼稚園施設管理事業　2,302千円	施設課
小学校施設整備事業 （10-02-01）	1,809,459	市立小学校の既存施設を改修等整備し、教育環境の改善及び向上を図る。 ・防犯カメラ整備修繕　（23校）　29,900千円 ・仮設校舎等借上(1校)　556千円 ・ＬＥＤ照明器具借上(10校)　1,467千円 ・グラウンド改修工事（1校）　50,562千円 ・法面整備工事(1校)　139,029千円 ・屋内運動場空調新設設計施工（22校）　188,571千円 ・施設修繕　48,657千円 ・屋内運動場改築工事基本設計委託（1校）　7,425千円 ・屋内運動場改築工事地盤調査委託（1校）　2,000千円 ・長寿命化改修工事基本設計委託(1校)　12,000千円 ・長寿命化改修工事実施設計委託(2校)　20,000千円 ・予防・トイレ改修工事設計委託(2校)　12,441千円 ・予防・ＬＥＤ化改修工事設計委託(1校)　6,000千円 ・トイレ改修工事設計委託(3校)　12,600千円 ・ＬＥＤ化改修工事設計委託（1校）　3,300千円 ・空調設備更新工事設計委託(2校)　9,000千円 ・エレベーター更新工事設計委託(2校)　6,866千円 ・グラウンド改修工事設計委託(3校)　6,420千円 ・プール改修工事（1校）　25,000千円 ・消火ポンプ取替工事（3校）　15,510千円 ・エレベーター更新工事（1校）　45,000千円 ※別途繰越明許予算として小学校施設整備修繕29,900千円（防犯カメラ）を予算措置。 ※別途繰越明許予算として小学校施設整備工事1,174,580千円（長寿命化・予防・トイレ・ＬＥＤ化・空調・エレベーター・グラウンド）を予算措置。	施設課

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
中学校施設整備事業 （10-03-01）	974,883	市立中学校の既存施設を改修等整備し、教育環境の改善及び向上を図る。 ・防犯カメラ整備修繕　（12校）　15,600千円 ・屋内運動場空調新設設計施工（12校）　102,857千円 ・仮設校舎等借上(1校)　4,677千円 ・ＬＥＤ照明器具借上(11校)　1,709千円 ・施設修繕　28,383千円 ・長寿命化改修工事基本設計委託(1校)　10,000千円 ・予防改修工事設計委託(1校)　6,000千円 ・トイレ改修工事設計委託(1校)　4,300千円 ・トイレ・ＬＥＤ化改修工事設計委託（2校）13,563千円 ・エレベーター更新工事設計委託料（1校）　3,434千円 ・消火ポンプ取替工事（1校）　5,170千円 ※別途繰越明許予算として中学校施設整備修繕15,600千円（防犯カメラ）を予算措置。 ※別途繰越明許予算として中学校施設整備工事779,190千円（長寿命化・予防・トイレ・ＬＥＤ化・空調）を予算措置。	施設課
特別支援学校施設整備事業 （10-04-01）	114,360	市立特別支援学校施設の既存施設を改修等整備し、教育環境の改善及び向上を図る。 ・防犯カメラ整備修繕　1,300千円 ・施設修繕　2,500千円 ・長寿命化改修工事実施設計委託　12,000千円 ※別途繰越明許予算として特別支援学校施設整備修繕1,300千円（防犯カメラ）を予算措置。 ※別途繰越明許予算として特別支援学校施設整備工事98,560千円（長寿命化）を予算措置。	施設課
幼稚園施設整備事業 （10-05-01）	46,774	市立幼稚園の既存施設を改修等整備し、教育環境の改善及び向上を図る。 ・施設修繕　3,300千円	施設課
学校教育推進事業 （10-01-02）	6,339	学校生活が安全な環境の中で送れるよう学校・家庭・地域が連携して子ども達の安全を確保する取り組みとして、防犯ブザーを無償貸与する。 ・防犯ブザーの購入　660千円	学校教育課
特別支援学級整備事業 （10-02-02） （10-03-02）	1,845	特別支援学級の整備を図る。 （カーペット張替え、トイレ改造、手すりの取付け、スロープ等の段差の解消等） ・小学校　1,365千円 ・中学校　480千円	学校教育課
教育総合センター管理運営事業 （10-01-03）	44,900	教育総合センターの維持管理を行う。 ・施設保守管理等委託料　26,033千円	教育研究課

基本方針１０　時代に応じた教育環境の整備に努めます

（１）学校園の適正規模及び適正配置など、教育環境の整備を進めます

教育総務事業 （10-01-01）	13,091	教育委員会の円滑な運営のための総務事務を行う。 ・教育委員報酬　7,988千円 ・教育委員会事務執行等評価謝礼　140千円 ・県市町村教育委員会連合会等分担金　699千円	教育企画課
中山台地区教育環境適正化事業 （10-01-01）	1,459	令和５年度に引き続き、統合校である中山台小学校において、地域や学校と協働で中山台地区のより良い教育環境について検討を行う。 ・仮設校舎等借上料　1,459千円	教育環境整備課

（２）ＩＣＴ環境の整備を進めます

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
スクールネット活用事業 （10-01-03）	563,148	教職員の教科指導の充実や校務の情報化の推進、GIGAスクール構想の実現に向けて、学校園のICT環境やスクールネット宝塚のネットワーク環境を整備する。 ・教育用コンピュータシステム運用保守委託料　29,832千円 ・ICT支援員派遣業務委託料　16,500千円 ・校務支援システム機器一式賃貸借　19,589千円 ・コンピュータセキュリティシステム使用料　111,390千円 ・校務用コンピュータ機器等の賃貸借及び保守　87,417千円 ・宝塚市GIGA用タブレット機器の賃貸借及び保守　214,500千円	教育研究課

教育の方向性Ⅲ　市民全体で子どもを応援する

基本方針１１　家庭・地域と連携し、子どもの発達を支援します

（１）学校・家庭・地域の連携を強めます【重点施策８】

地域学校連携協働推進事業 （10-01-02）	7,771	地域の教育力を活用し、学校・家庭・地域が一体となった特色ある教育活動を推進する。 ・TAKARAっ子いきいきスクール推進事業　3,340千円 ・コミュニティースクール事業　1,800千円	学校教育課
学校支援地域本部事業 （10-06-01）	1,280	地域住民の知識・経験を活かし、学校の支援ニーズに応じたボランティア活動などにより学校の教育活動を応援するとともに、学校・家庭・地域が一体となって「地域ぐるみで子どもを育てる」体制づくりを進めることにより地域の教育力を向上させ、学校を核とした地域づくりを目指す。 ・学校支援地域本部事業委託料　1,280千円	社会教育課

（３）発達段階に応じた体験活動を充実させます

トライやる・ウィーク推進事業 （10-03-02） （10-04-01）	9,059	中学校2年生を対象に、地域や自然の中で様々な体験活動を実施することにより、地域に学び、自分を見つめ、他人を思いやる心情を育てるとともに、自立性を高め、「生きる力」を育むことを目指す学校教育活動を推進する。 ・中学校　8,909千円 ・特別支援学校　150千円	学校教育課

（４）子育て支援事業を充実させます

学校教育推進事業 （10-01-02）	5,874	保護者の就労及び子育てを支援するため、保護者の希望により幼稚園で預かり保育を実施する。また、医療的ケア児の受入れ体制を整えるため、医療的ケア児の受け入れの可否を検討する検討会を設置する。 ・有償ボランティア謝礼　2,531千円 ・検討会嘱託医報償費　140千円	幼児教育センター

教育の方向性Ⅳ　生涯を通じて学ぶことのできる環境を充実する

基本方針１２　学びをまちづくりに生かします

（１）誰もが学べる場と機会を整えます

行事保険 （10-06-01）	2,570	市管理施設（医療・住宅・学校・保育所・道路・上水道施設は対象外）及び市の業務遂行上の過失による法律上の賠償責任が生じる場合の賠償責任保険と市主催行事への参加者及びボランティアが被災した場合の見舞金の補償保険として、全国市長会市民総合賠償補償保険に加入する。	社会教育課
宝塚自然の家管理運営事業 （10-06-05）	21,136	指定管理者制度を導入し、市民の利用促進を図り、自然との触れ合いを増やすこと並びに効率的な運営を図る。 ・宝塚自然の家指定管理者選定委員報酬　244千円 ・施設修繕料　1,000千円 ・手数料　1,689千円 ・施設指定管理料　18,000千円	社会教育課

（２）人と人とのつながりを築きます

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
社会教育推進事業 （10-06-01）	3,061	本市社会教育施設との連絡調整や、関係機関、団体との連携を図りながら社会教育・生涯学習推進に向けた施策を実施する。 ・社会教育委員報酬　926千円 ・宝塚市障碍者社会学級事業委託料(3学級)　600千円	社会教育課
２０歳のつどい事業 （10-06-01）	6,142	20歳の節目を祝福し、社会人としての自覚を促す契機とするため、20歳のつどいを開催する。安全対策を実施したうえで開催する。 ・対象 平成16（2004）年4月2日～ 平成17（2005）年4月1日生まれ	社会教育課
公民館管理運営事業 (10-06-03)	229,730	市立公民館を引き続き指定管理者にて管理運営を行う。指定管理者に変更は無いが、令和6年度から令和10年度までの新たな契約期間となる。 ・消耗品費　3,713千円 ・施設修繕料　4,502千円 ・市立公民館指定管理料　209,416千円	社会教育課

基本方針１３　魅力ある図書館づくりを進めます

（１）図書館の市民利用の拡大に努めます

中央図書館管理運営事業 （10-06-06）	134,538	公共図書館としての役割を十分に果たすため、市民サービスの向上を図り、幅広く資料を収集・整理・保存し、市民の生涯学習活動をサポートする図書館づくりに努めるとともに、移動図書館の運行と3分室の運営、管理を行う。令和6年度から図書館システムを更新する。 また、認知症関連講座ほか、多彩な事業を行う。 ・図書購入費　18,000千円 ・建物総合管理業務委託料　14,948千円 ・中山台分室窓口等業務委託料　5,427千円 ・図書館システム借上料　17,844千円	中央図書館
西図書館管理運営事業 （10-06-06）	39,879	公共図書館としての役割を十分に果たすため、市民サービスの向上を図り、幅広く資料を収集・整理・保存し、市民の生涯学習活動をサポートする図書館づくりに努める。 また、「子どもの読書活動推進計画」の実践に努め、子どもの読書環境を支える図書館機能の充実を図る。 ・図書購入費　13,000千円 ・共益費(建物総合管理業務他)　10,917千円 ・庁用器具費（絵本架）　718千円	西図書館

基本方針１４　ふるさと宝塚の文化遺産を守り、活用します

（１）文化遺産の保全継承と活用に努めます

文化財保護事業 （10-06-02）	8,685	文化財の調査と指定・保存及び国・県・市指定文化財の保守管理点検を行う。 ・旧山田家住宅トイレ改修　710千円 ・旧東家住宅床下修繕及び電気設備改修　1,485千円 ・ペーパークラフト体験講座データ制作業務委託　400千円 ・宝塚市文化財保護事業補助金（高司素盞嗚神社修繕）　1,264千円	社会教育課

（２）郷土資料の収集と情報の発信を進めます

歴史民俗資料館管理運営事業 （10-06-02）	8,813	小浜地域の小浜宿資料館と西谷地域の旧東家住宅、及び米谷地域の旧和田家住宅の各資料館の管理運営を行う。 ・講師等謝礼　45千円	社会教育課

事　　項 （ 予 算 費 目 ）	予 算 額 （ 千 円 ）	説　　明	担 当 課 名
市史編集事業 （10-06-01）	1,902	既存歴史資料を活用するための整理及び新歴史資料を収集し、分析、記録する。『市史研究紀要たからづか』第32号の発行に向けて準備を行う。 令和4年（2022年）2月に公開した（公財）図書館振興財団の助成金を活用し製作したデジタルアーカイブ事業の運営を引き続き行う。 また、明治21年（1888年）から昭和33年（1958年）まで約70年にわたり記録された貴重な資料である西谷村役場文書（文書数約4,000点）の整理及び分析、記録、管理・保存を行う。 ・講師等謝礼　450千円 ・映画ポスター修復　手数料　300千円 ・デジタルアーカイブシステム使用料　528千円	中央図書館
桜ガ丘資料室維持管理事業 （10-06-01）	5,271	平成13年(2001年)市へ寄贈された旧松本邸（国登録有形文化財）を、中央図書館市史資料室の分室とし、主として維持管理を行うとともに、貴重な文化財として後世に引継ぐためにも市民へ公開活用する。 ・クスノキ等高木剪定手数料　908千円 ・施設修繕料　500千円 ・施設改修工事費　2,838千円	中央図書館

基本方針１５　市民のスポーツライフを支援します

（１）スポーツ環境の整備に努めます

学校体育施設開放事業 (10-07-02)	1,022	社会体育の振興を図るため、市立小学校の体育館、運動場と市立中学校の体育館、武道館を開放する。 ・学校体育施設開放事業委託料　1,020千円	スポーツ振興課
スポーツ施設管理運営事業 (10-07-03)	748,653	市民のスポーツレクリエーション活動振興の環境づくりを図るため、スポーツ施設等の適切な管理運営を行う。 ・スポーツ施設指定管理料　163,866千円	スポーツ振興課

（２）スポーツ機会の提供に努めます

社会体育振興事業 (10-07-02)	10,492	社会体育の振興を図るため、市民スポーツ大会の実施、スポーツ活動のための機会の提供、指導者の確保、育成及び団体の育成等を実施する。 ・スポーツ推進委員報酬　2,247千円 ・松江市交流事業委託料　1,757千円	スポーツ振興課
ハーフマラソン実施事業 (10-07-02)	10,000	健康で安心して暮らせるまち「宝塚」の魅力を全国に発信し、市民のスポーツ活動の振興を図る。関係機関・団体・市民との協働による大会運営を行い、武庫川河川敷などをコースとして事業の再開を目指す。 ・ハーフマラソン実施事業補助金　10,000千円	スポーツ振興課